

# 中居土建（株）環境行動計画

平成24年3月1日

## 取組方針

中居土建株式会社は、官民の社会資本整備事業への参画に当たって、存立する地域の顧客ニーズにあった環境理念を共有することを目指します。

また、当社は事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題であることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指しています。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 不要照明の消灯、冷暖房の合理化節電を徹底する。
- ② 業務用紙の消費に際して、徹底した無駄の排除の推進に努める
- ③ 工事車両の運行に際し、アイドリングストップを徹底する。

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成24年3月1日

中居土建株式会社

代表取締役社長 中居 範康

### 3 環境負荷の低減目標

24年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも22年度です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量を3%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を3%削減する



【目標4】 水使用量を3%削減する



【目標5】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する

### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(総務・営業・工事部門での取組)

- ・ 昼休みと休憩時には、使用していない機械の電源を切る
- ・ 事務所・工事事務所の空調温度を適正(冷房時28度、暖房時20度)に設定する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物管理票(マニフェスト)の管理を徹底する
- ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する

**【取組3】 コピー用紙使用量の削減**

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

**【取組4】 水使用量の削減**

- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける

**5 環境行動計画の実施体制**

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。